

SDLオプション 圧力スイッチのススメ



圧力スイッチ

【SDLシリーズは水中専用のLEDライトです】

LEDは放射熱の少ない非常に高効率な光源ではありますが、SDLシリーズのように高出力になりますと、相応な排熱機構が必要になります。

SDLシリーズでは熱源をアルミボディに伝え、アルミボディが水中に熱を逃がす構造になっています。



陸上点灯で真っ先に問題が発生する部品はレンズです。ライトヘッドは水圧に耐え得るため内部をオイルで満たしていますが、熱を逃がしにくく、樹脂製レンズを溶かしてしまいます。ここでも水中に入れることでレンズ表面を水で冷却しています。



ROVを運用されたり、大型の観測装置に取り付ける場合など、ライトの点灯後に即入水できないケースがあります。

そこでお勧めしたいオプションが、圧力スイッチによる自動点灯消灯機能です。ライト側部に付けることができる圧力スイッチは、水深3~5mでONになるよう設計されており、熱による故障を事前に防ぎます。もちろん水面に上がる前に消灯しますので、安心してお使いいただけます。